

ほいくえんでの^{かんせん}感染をふせぐために

2020, 5, 26
さくらっこほいくえん

ほいく 保育のなかでは

- ① ^{とうえん}登園したとき、^{とき}そとからかえってきた時は、^{ほいくしゃ}保育者と
いっしょに、^て手やかおを ^{ていねい}ていねいにあらう。
(あらえないときは、^{こじん}個人よりのホットタオルでふく。)
- ② ^{むぎちゃ}こまめに 麦茶 をのむ。
(20～30分^{ぶん}に1回^{かい})
- ③ そとから かえってきたときは ^{うがい}うがいをする。
(できるようになったら)
- ④ ねつや、せき、はなみず、かおいろや、いきづかいなどに
ちゅういして^{ほいく}保育する。

～^{しょくいん}職員も、^{たいおん}体温をはかり、^{たいちょう}体調をチェックするなどの
^{けんこう}健康 ^{かんり}管理を しています。～

ほごしゃに おねがいたいこと

★じるしは あたらしいおねがいです。

- ★① ほいくえん 保育園に はいるときには かならず **手・指をしょうどく**する。
- ★② いつもより、おそめのとうえん、はやめのおむかえ など、ほいくえんに **いる時間**をみじかくする。
- ③ ねつ（37, 5℃いじょう）、せきがあるときは **おやすみ**する。
- ④ ねつが さがっても **1日**は お家でようすをみる。
- ⑤ おしごとが おやすみのとき、お家で保育ができるときは **おやすみ**する。
- ⑥ ほごしゃが 体調がわるいときは、保育室にはいらず、**玄関**で おこさまと、にもつを預かる。帰りも **おな**同じ。

5がつ25にち。緊急事態宣言が かいじょされました。ほごしゃのみなさま、この長い間、どんなにか 不安なおきもちになったでしょう。まずは、すこし あんしんしましたね。

でも、びょうきは なくなっていない。ほいくえんでも いろいろ工夫し、みなおしをして、子どもたちが 安全にたのしく すごせるようにしていきます。このあとも ひきつづき、ほごしゃのみなさまと いっしょに こどもたちを 見守っていきたいと思います。よろしくおねがいます。